簡単工作100選 磁石の工作

49 まとあて





材料の手に入りやすさ	普
つくりやすさ	易

製作時の工夫

- ・的の大きさを変える。
- ・点数の配置を変える。

遊び方の工夫

- ・牛乳パックを押さえる強さを変える。
- ・的をまでの距離を変える。
- ・磁石の種類を変える。

扱う自然事象	磁石
材料	紙1枚,空き缶ケース1個,牛乳パッ ク1本,磁石1個
用具	セロハンテープ,はさみ,書くもの
つくり方	(1) 紙に的を書いて,空き缶ケース に貼る。
	(2) 牛乳パックを切り開き,2つの側面と1つの上面だけが残るように切り取る。
	(3) 左の写真のように牛乳パックを セロハンテープで貼り合わせ,半分 に折る。
遊び方	・左の写真のように、牛乳パックの 上に磁石を置き、指で牛乳パックを 押さえる。手を放すと、牛乳パック がもとに戻ろうとし、磁石が飛ばさ れる。磁石を的にくっつけて、得点 を競って遊ぶ。

予想される子どもの気付き

- ・磁石は缶ケースにくっつくよ。
- ・小さくて軽いマグネットはよく飛ぶよ。
- ・牛乳パックを強く押さえて、パッと手を離すとよ く飛ぶよ。
- ・力の入れ具合を変えると、飛び方が変わるよ。
- ・くっつく力の強い磁石と、くっつく力の弱い磁石があるよ。

製作時間の目安 15分

参考文献

1) 竹井史郎,『やさしいかがくの工作 (1)じしゃくのこうさく』,小峰書店,1998年,p.13

Copyright (C) 2010-2012 国立大学法人 愛知教育大学. All Rights Reserved.